

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	硝酸カリウム
製品コード	I0-B14-0008
供給者の会社名称	宇部興産株式会社
住所	東京都港区芝浦1丁目2番1号 シーバンスN館
担当部門	ナイロン・ファイン事業部 工業薬品営業部
電話番号	03-5419-6176
FAX番号	03-5419-6256

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

物理化学的危険性	酸化性固体 区分3
健康有害性	急性毒性（経口） 区分外 生殖毒性 区分2 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分1（血液） 特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分1（血液）
環境有害性	水生環境有害性（急性） 区分外 水生環境有害性（長期間） 区分外 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

#### GHSラベル要素 絵表示



#### 注意喚起語 危険有害性情報

危険
H272 火災助長のおそれ：酸化性物質
H370 血液の障害
H372 長期にわたる、又は反復ばく露による血液の障害
H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

#### 注意書き 予防策

熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。  
(P210)

#### 対応

保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280)  
ばく露又はばく露の懸念がある場合、医師に連絡すること。(P308+P311)  
火災の場合には、適切な消火剤を使用すること。(P370+P378)

#### 保管 廃棄

施錠して保管すること。(P405)  
内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	化学物質
化学名又は一般名	硝酸カリウム

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法番号	安衛法番号	
硝酸カリウム	99.0%以上	KN <sub>3</sub>	(1)-449	公表	7757-79-1

### 4. 応急措置

吸入した場合	うがいを行い、新鮮な空気のある場所に移動させ、医師の診断を受ける。被災者を直ちに新鮮な空気のある場所に移動し、毛布等にくるんで保温、安静にして、医師の治療を受ける。
皮膚に付着した場合	皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。 皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が持続する場合、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。 約20gのチオ硫酸ソーダを水と共に飲ませて吐かせた後、硫酸マグネシウムと水を飲ませて医師の手当てを受ける。

## 5. 火災時の措置

消火剤 使ってはならない消火剤 特有の危険有害性	水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤（水素化炭酸塩類を除く）、乾燥砂類 データなし 火災によって刺激性、腐食性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある。 それ自身は燃えないが、支燃性である。 熱で容器が爆発するおそれがある。
特有の消火方法	火元の燃焼源を断つ。 火災の場所から適度の距離で大量の水を散水する。 大火災の場合、無人ホース保持具やモニター付きノズルを用いて消火する。これが不可能な場合には、その場所から避難し、燃焼させておく。 移動不可能なときは、散水して容器を冷却する。 周辺火災の場合、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。 容器が熱に晒されているときは、移さない。 周辺に延焼しないように可燃物を遠ざける。消火作業の際には、安全防災保護具（自給式呼吸器、防災衣等）を着用して消火にあたる。関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火を行う者の保護	風上から消火する。 有害なガスの吸入を避ける。 場合によっては、呼吸保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護 具及び緊急時措置	危険な現場を分離して無関係者及び保護具未着用者の出入りを禁止する。 立ち入る前に、密閉された場所を換気する。 適切な保護衣を着用していないときは破損した容器や漏洩物に触れてはいけない。 作業者は適切な保護具（『8. ばく露防止及び保護措置』の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。 風上に留まる。
環境に対する注意事項	流出した製品が河川等に排出され、環境へ影響を起こさない様に注意する。 本製品は、水汚染物なので土壌汚染、もしくは排水溝及び排水系及び大量の水に流入することを防止する。
封じ込め及び浄化の方法及び 機材	漏洩物を回収した後、漏洩区域を大量の水で洗い流す。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 技術的対策	火気を避け、摩擦、衝撃を与えない。 『8. 暴露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。
安全取扱注意事項	容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずるなどの取扱いをしてはならない。 漏れ、溢れ、飛散などしないように注意し、使用後は容器を密閉する。

取扱い後は手、顔等を良く洗いうがいをする。  
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。  
可燃物や酸化されやすい物質との混触を避けること。  
周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。

## 保管

### 安全な保管条件

密閉容器に入れ、降雨のかからない屋内貯蔵所で、換気良好な場所に保管する。

『10. 安定性及び反応性』を参照。

密閉容器に入れ、乾燥した冷暗所に保管する。

### 安全な容器包装材料

ガラス

## 8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
硝酸カリウム	未設定	未設定	未設定

### 設備対策

取扱いは出来るだけ密閉された装置、機器または局所排気装置を使用する。  
本製品を貯蔵ないし取扱う作業場には洗顔器と安全シャワーを設置すること。

### 保護具

#### 呼吸器の保護具

防塵マスクを着用する。  
火災時には空気呼吸器を使用する。

#### 手の保護具

保護手袋

#### 眼の保護具

保護眼鏡

#### 皮膚及び身体の保護具

保護服、保護長靴等

## 9. 物理的及び化学的性質

### 外観

#### 物理的状态

固体

#### 形状

固体(結晶)

#### 色

白色

#### 臭い

データなし

#### 臭いのしきい(閾)値

データなし

#### pH

データなし

#### 融点・凝固点

333℃

#### 沸点、初留点及び沸騰範囲

データなし

#### 引火点

データなし

#### 蒸発速度

データなし

#### 燃焼性(固体、気体)

データなし

#### 燃焼又は爆発範囲

##### 下限

データなし

##### 上限

データなし

#### 蒸気圧

データなし

#### 蒸気密度

データなし

#### 比重(密度)

2.11(10.6℃)

#### 溶解度

水: 1g/2.8mL, 25℃

アルコールに難溶、グリセリンに可溶。

#### n-オクタノール/水分分配係数

データなし

#### 自然発火温度

データなし

#### 分解温度

>=333℃(酸素を放出し亜硝酸カリウムとなる)

#### 粘度(粘性率)

データなし

#### 動粘性率

データなし

## 10. 安定性及び反応性

### 反応性

情報なし

化学的安定性	安定
危険有害反応可能性	酸化性が強く有機物及び金属粉等が混入した場合、加熱及び衝撃等により、爆発の可能性がある。又、乾燥状態では比較的腐食性はないが、湿潤した場合及び水溶液では腐食がある。
避けるべき条件	加熱や燃焼
危険有害な分解生成物	窒素酸化物

## 1 1. 有害性情報

急性毒性	
経口	ラットLD50値：3750mg/kg
生殖毒性	動物試験で流産、胎児死亡の増加や、子動物の奇形が認められている。
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	人でのメトヘモグロビン血症が認められたとの記述がある。
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	尿路結石防止剤として硝酸アンモニウムを投与された患者に、メトヘモグロビン血症を発症したとの記述がある。

## 1 2. 環境影響情報

水生環境有害性（急性）	オオミジンコ48h TLm=490mg/L
水生環境有害性（長期間）	難水溶性でないことから蓄積性は小さいと判断される。

## 1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	適正な処理（大量の水中に徐々に添加、僅かに過剰のソーダ灰と共に攪拌、静置後上澄を希塩酸で中和等）をした後、水質汚濁防止法等の関連法規に適合した処置を施してから廃棄する。
汚染容器及び包装	空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

## 1 4. 輸送上の注意

国際規制	
海上規制情報	I M Oの規定に従う。
UN No.	1486
Proper Shipping Name	POTASSIUM NITRATE
Class	5.1
Packing Group	III
Marine Pollutant	Not applicable
Transport in bulk according to MARPOL 73/78, Annex II, and the IBC code	Not applicable
航空規制情報	I C A O / I A T Aの規定に従う。
UN No.	1486
Proper Shipping Name	POTASSIUM NITRATE
Class	5.1
Packing Group	III
国内規制	
陸上規制	消防法の規定に従う。
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。
国連番号	1486
品名	硝酸カリウム
国連分類	5.1
容器等級	III
海洋汚染物質	非該当
MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質	非該当
航空規制情報	航空法の規定に従う。

国連番号	1486
品名	硝酸カリウム
国連分類	5.1
等級	III
特別の安全対策	消防法危険物としての基準に従う他に、輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。 転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。
緊急時応急措置指針番号	140

## 15. 適用法令

水質汚濁防止法	有害物質（法第2条、施行令第2条、排水基準を定める省令第1条）
外国為替及び外国貿易法	輸出貿易管理令別表第1の16の項
船舶安全法	酸化性物質類・酸化性物質（危規則第3条危険物告示別表第1）
航空法	酸化性物質類・酸化性物質（施行規則第194条危険物告示別表第1）
港則法	その他の危険物・酸化性物質類（酸化性物質）（法第21条第2項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別表）
道路法	車両の通行の制限（施行令第19条の13、（独）日本高速道路保有・債務返済機構公示第12号・別表第2）
水道法	有害物質（法第4条第2項）、水質基準（平15省令101号）
化学物質管理促進法	該当しない
労働安全衛生法	危険物・酸化性の物（施行令別表第1第3号）
毒物及び劇物取締法	該当しない
消防法	第1類酸化性固体、硝酸塩類（法第2条第7項危険物別表第1・第1類）

## 16. その他の情報

連絡先	品質保証部 化学品品質保証グループ 電話番号：0836-31-2085 FAX番号：0836-31-3165
記載内容の取扱い	記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、注意事項は通常取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。